

宮城県南地区に

「みんなの放射線測定室」を作ります！

私たちの、土・水・食べ物、いのち・・・



ご支援（カンパ）のお願い です

—あなたの力を、想いを重ねてください—



目に見えず、臭わず、さわれず、味もしない。

ただ機械で測った数値でしか存在を確認できない放射能が、

私たちの食べ物に、水に、**生活の場**に降り注ぎ、入り込んでいます。

仙南（宮城県南部）で

有機、自然農の野菜や平飼い卵、白炭などの産直を営む私たちは、

検査機関などでの土壌、作物の調査を重ねていく中で、

原発からの距離だけではなく、風向き、地形、土質などで、

ほんの少し離れただけでも

放射線値が大きく違うことを見してきました。

行政や大きな組織から完全に独立した形で、

土や作物を「**誠実**」に測り、含まれている放射線値を知り、

どう捉えていくか・・・。

生産者だけではなく、消費者の方々もまた、

放射能と真摯に向き合っていくことが

求められる時代になってしまいました。

生産者の米、麦、大豆、野菜、くだもの、卵、食品加工品だけではなく、

たとえば、**家庭菜園**の土や野菜、庭先の梅、柿、栗、ブルーベリー、野草、

山菜、きのこ、井戸水、沢水、水道水・・・

もちろん**お店で買った牛乳、野菜、くだもの、**

赤ちゃんにあげる粉ミルクや離乳食・・・、お庭の土や米ぬか・・・、

本当のことを知りたいものがたくさんあると思います。

この豊かで美しい宮城県南で、自然の恵みを安心していただきたい。

なぜなら、

人は、自然界からいたただくことなしには生きていけないのだから。

そして、**ここで元気に、幸せに生きていこう**。そんな想いを込めて

私たち生産者のためだけではない、

「**みんなの放射線測定室**」を作ることになりました。



運営委員8軒で測定器の前金を支払い、発注しましたが、高額な機械を購入することもあり、測定室の準備にはまだまだお金がかかります。私たちの想いに賛同していただける方は、私たちの力になって下さい。どうぞよろしく願いいたします。

お振込み先（通信欄にカンパと明記して下さい）

郵便振替口座 02290-1-118178

加入者名 「みんなの放射線測定室」

<連絡・問い合わせ先>

北村みどり tel&fax0224-78-1916、坂本秀愛 tel&fax 0224-84-6768、三田常義 tel&fax 0224-83-5464



みんなの放射線測定室は…

購入機械 LB2045 ガンマスペクトルメーター

(ドイツ製ベルトールド社 約300万円)

ヨウ素とセシウムを分けて検出 検出限界値 1 Bq/kg

*ヨウ素、セシウムの他に放射線核種50種まで測定可能

測定室の設置場所 県南の中心部で探す予定

機械納入後準備期間を経てオープン予定 (2011/12月頃)

専従測定スタッフ (角田市:北林康) 中心に運営委員が測定



LB2045

機種を選定について

運営委員会で話し合い、さまざまな情報を集め、福島の市民測定室に見学に行き、また話し合いを重ね、検出限界値1 Bq/kgで、セシウム(134と137は分けられません)とヨウ素の核種が特定できるものを選びました。

日本の暫定基準はセシウムは500 Bq/kgですが、ドイツ放射線防護協会が日本に向けて提言しているセシウム137の子どもの基準4 Bq/kgと大人8 Bq/kgまで対応できるようにしました。小さな子ども、妊婦さん、免疫力の弱い方など安全性にこだわる方も、必要とする情報が得られると思います。



みんなの放射線測定室運営委員会

代表 三田常義

三田常義・三田さえ子 (三田農園)

北林康

北村みどり (丸森かたくり農園)

坂本秀愛 (さかもと農園)

佐藤光夫・佐藤円 (七ヶ宿の白炭)

白川裕子 (ぬまんでえらファーム)

庄子正一・杉山仁子 (ピースファーム)

原田明子 (よつば農場)

<お問い合わせ>

北村みどり tel&fax 0224-78-1916

坂本秀愛 tel&fax 0224-84-6768

三田常義 tel&fax 0224-83-5464